



くろさわ 地域医療連携だより

<http://www.bishinkai.or.jp>

2023年

5月

第195号

専門を持たないという決意～広い視野で

新任医師紹介① 救急部長 小路祥紘（しょうじ・よしひろ）

令和5年4月より秋田県北の大館総合病院から赴任してまいりました。出身は富山県入善町（現在の最寄り駅は新幹線の黒部宇奈月温泉駅）、富山中部高校・関西医科大学卒です。中学生時代に海外ドラマ ER で救急医療に興味を持ち、高校時代にプロジェクト X「霧の岬 命の診療所」で地域医療に尽力する道下俊一先生に感化され（「霧多布人になった医者」というタイトルで書籍化されています）、地域医療・救急医療を志して医師を目指しました。その反面、大学・研修医時代は「専門を習得することが重要である」と痛感する機会が多く、中でも「後遺症に直結する脳神経疾患」「死に直結する循環器疾患」を学ぶべく、卒後3年目に循環器内科で後期研修し、4年目は脳卒中センターで common な脳卒中、5年目は uncommon な脳卒中や脳髄膜炎・てんかん・脱髄疾患・頭部外傷などの神経救急



全般を学びました。大学に入局するにあたり、循環器内科で弘前脳卒中センターにて診療し、さらに不整脈治療のメッカでもある弘前大学旧第二内科に入局しました。先代の奥村謙教授は「生命に直結する心・腎・呼吸器を包括的に診療する」「脳卒中は循環器疾患である」という信念を持っておられ、熱い指導のもと循環器・不整脈・脳卒中専門医を取得することができました。大学を離れてからは青森県五所川原市や秋田県大館市の公立病院に赴任し、主に循環器救急で地域医療に尽力してきました。医師としては充実した毎日でしたが、弘前市を拠点とした単身赴任生活が長期間にわたり、今後は家族との時間も大切にしようと思い、弘前大学を離れることにしました。他の組織で心臓カテーテルやデバイス手術、アブレーションをやることに抵抗があり、転居を機に、中学・高校生時代に医師になるきっかけになった救急医療に原点回帰することを決意し、黒沢病院では救急医の立場で赴任させていただきました。優れた脳卒中センターや透析センターがあり、新型コロナにも尽力されてきた当院は大変魅力的で、自分がやってきたことを活かせる場であると思いました。

これまでは循環器内科医である立場から、「この症状は専門ではない」という言葉を幾度となく患者さんに言い、「苦しむ患者さんの全ての症状に対して内科外科を問わず対応していきたい」という本心とは反して仕事してきました。今後は敢えて専門を持たずに広い視野で努力を続けたいと思います。

外来診察予定（小路救急部長）ヘルスパーククリニックの内科診療も担当します

	月	火	水	木	金	土
午前（9：00～13：00）				◎	◎	
午後（15：00～18：00）			◎			



多床室（3床）の陰圧室のご案内

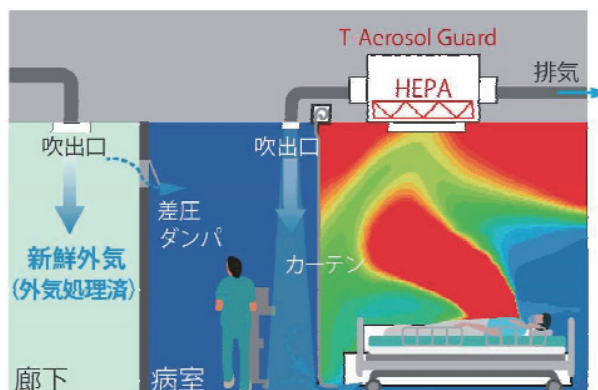
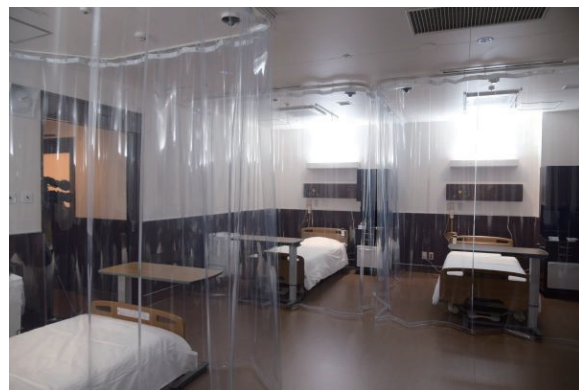
新型コロナウイルス感染症に限らず、今後発生するかもしれない新興感染症・エアロゾル感染に対するために黒沢病院では多床室（3床）を陰圧管理できるように工事しました。陰圧管理している多床室がある病院は全国でも例がありません。今回陰圧化された多床室を含めて黒沢病院の陰圧室は簡易陰圧を含め、全部で28床となりました。

【陰圧とは】

外よりも気圧が低い状態のことをいいます。空気は気圧が高い方から低い方へ流れます。陰圧室では室内の気圧を室外よりも低くすることで、ウイルス等で汚染された可能性のある空気を室外に逃がさないようにして感染症の拡大を防止します。

【陰圧多床室の特徴】

- ・各ベッドの天井面に排気型 HEPA 装置（高性能空気清浄機）を設置。呼気を効率的に捕集します。
- ・デジタル表示器で陰圧数値を確認することができます。
- ・前室と汚物処理室には深紫外線ライトを設置。ウイルスの殺菌が可能です。



異動職員の紹介

4月より入退院支援センターに1名の職員が配属になりました。連携及び退院支援で皆さまにお世話になります。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



黒田 涼矢（社会福祉士）

4月より老健くろさわから異動しました黒田と申します。入院患者様の安心した入院生活や今後の生活の相談ができるよう努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

電気設備点検の為、休診のお知らせ

黒沢病院および黒沢病院附属ヘルスパーククリニックの電気設備の法定点検を下記日程でおこないます。停電時間中は緊急の患者様を受入れることができません。

ご了承・ご協力よろしくお願いいたします。

2023年5月21日（日）午前8時～午後3時

※重症の患者様は前日（20日）午後8時～21日午後3時まで受入れることができません。



